

# 御嵩町 橋梁長寿命化修繕計画

## 1. 橋梁長寿命化修繕計画とは

橋梁は年とともに劣化や損傷が生じますが、それらが進行して大きな被害が発生しないよう、点検と修繕工事(再塗装やひび割れの補修など)を行う必要があります。

本計画は、通行の安全性を確保し効率的な維持管理ができるよう、点検や修繕工事などの予定を示した計画です。

詳しくは → [国土交通省ホームページ\(道路橋の予防保全に向けた有識者会議\)](#) へ

## 2. 御嵩町の橋梁概況

御嵩町は岐阜県の中南部で、木曾川の南岸に位置し、町の中央を一級河川可児川が流れています。

町が管理する橋梁は全部で158橋あり、うち15m以上の橋は19橋あります。

中小規模の橋梁が多数あり、どの橋も地域間を結ぶ重要な橋であり、現在、50年以上経過したものは数橋ですが、今後、老朽化への対応が必要となっています。



### 3. 補修計画

長寿命化修繕計画を行う橋梁数は 19 橋で、15m以上の橋梁について点検を行い、その結果に基づいて、平成 24 年度に計画を策定しました。

今後 10 年以内に補修を行う予定の橋梁			
橋梁名	橋長(m)	架設年度	供用年数
押山橋	19.0	1996	16
興亜橋	25.2	1999	13
大洞橋	27.0	1997	15
送木橋	29.5	1989	23
平芝橋	51.9	1981	31
木ノ下橋	50.7	1973	39
見上橋	50.8	1980	32
欠橋	50.3	1972	40
顔戸橋	56.0	1963	49
野崎橋	57.0	1985	27
前沢橋	39.0	2008	4
美佐野高橋	17.0	1952	60
今後 10 年間以内に補修を行わない予定の橋梁			
自害谷橋	21.7	1984	28
天王橋	28.4	1995	17
上河原橋	28.0	1993	19
中切橋	39.3	1991	21
新川橋	32.0	2001	11
門前橋	54.6	1989	23
金ヶ崎跨道橋	33.9	2004	8

補修する橋梁の優先順位	
優先順位	橋梁名
1	顔戸橋
2	欠橋、興亜橋、大洞橋
3	木ノ下橋、送木橋、押山橋、美佐野高橋
4	平芝橋、野崎橋、見上橋、前沢橋

補修する橋梁の優先順位は損傷の程度(緊急性)により決定しております。

※ この計画は、実施済みの点検結果などを基に策定しており、今後実施する点検の結果や、災害対応等の要因により変更となる場合があります。

※ 上記は平成 24 年度に計画を策定した 19 橋に関する分であり、上記以外の橋でも修繕工事を行う場合があります。また、橋梁点検も順次実施します。